

薬 第 228 号
平成 28 年 6 月 22 日

横浜市健康福祉局健康安全部医療安全課長
川崎市健康福祉局健康安全部医事・薬事課長
相模原市保健所長
横須賀市保健所長
藤沢市保健所長

} 様

神奈川県保健福祉局生活衛生部薬務課長
(公 印 省 略)

神奈川県薬物濫用防止条例第 10 条第 1 項に基づく知事指定薬物の指
定について (通知)

このことについて、平成 28 年 6 月 22 日付けで、神奈川県薬物濫用防止条例 (平成 27 年 3 月 20 日条例第 10 号) 第 10 条第 1 項の規定により、次のとおり知事指定薬物として指定し、告示されましたので、御了知いただきますよう通知します。

なお、別記の関係団体あて別途通知済みであること、及び当該知事指定薬物は、別添の平成 28 年 6 月 22 日官報 (号外特第 30 号) のとおり、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第 2 条第 15 項に規定する指定薬物及び同法第 76 条の 4 に規定する医療等の用途を定める省令の一部を改正する省令」(平成 28 年厚生労働省令第 116 号) で新たに指定された 6 指定薬物のうち、4 指定薬物と同じ薬物であり、同省令は公布の日から起算して十日を経過した日 (平成 28 年 7 月 2 日) から施行されることから、同条例第 11 条第 1 項の規定により、同省令の施行日に指定は失効することを申し添えます。

(通知内容)

1 知事指定薬物の指定

次に掲げる薬物を神奈川県薬物濫用防止条例第 10 条第 1 項に基づく知事指定薬物として指定した。

- (1) 化学名 1—(3, 4—ジメトキシフェニル)—2—(メチルアミノ)プロパン—1—オン及びその塩類 (通称名 3, 4—Dimethoxymethcathinone)
- (2) 化学名 1—ペンチル—N—(キノリン—8—イル)—1H—インダゾール—3—カルボキサミド及びその塩類 (通称名 THJ)
- (3) 化学名 エチル=2—[1—(5—フルオロペンチル)—1H—インダゾール—3—カルボキサミド]—3—メチルブタノアート及びその塩類 (通称名 5F—AEB、5F—EMB—PINACA)
- (4) 化学名 メチル=2—[1—(4—フルオロベンジル)—1H—インドール—3—カルボキサミド]—3, 3—ジメチルブタノアート及びその塩類 (通称名 MDMB—FUBICA)



2 指定理由

当該薬物は、興奮及び幻覚作用等を有する蓋然性が高く、かつ、人の身体に使用された場合に保健衛生上の危害が発生するおそれがあり、近隣都県で同様に指定される等、県の区域内においても濫用されるおそれがあるため。

3 施行期日

平成 28 年 6 月 23 日から施行する。

問い合わせ先

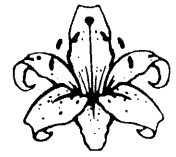
献血・薬物対策グループ 植村

電話 (045)210-1111 内線 4972

別記

- 公益社団法人 神奈川県医師会長
- 一般社団法人 神奈川県歯科医師会長
- 公益社団法人 神奈川県獣医師会長
- 公益社団法人 神奈川県薬剤師会長
- 公益社団法人 神奈川県病院協会会長
- 公益社団法人 神奈川県病院薬剤師会長
- 一般社団法人 神奈川県精神科病院協会会長
- 神奈川県医薬品卸業協会 理事長
- 神奈川県麻薬卸売協会 理事長
- 神奈川県製薬協会会長
- 神奈川県精神神経科診療所協会会長

神奈川県公報



県の花：山ゆり

平成28年6月22日(水曜日)

号外第58号

毎週火曜日及び金曜日発行

目次

ページ

○告示

神奈川県薬物濫用防止条例による知事指定薬物の指定(保健福祉・薬務課)

1

告 示

神奈川県告示第321号

神奈川県薬物濫用防止条例(平成27年神奈川県条例第10号)第10条第1項の規定により、次のとおり知事指定薬物として指定し、平成28年6月23日から施行する。

平成28年6月22日

神奈川県知事 黒 岩 祐 治

1 知事指定薬物の名称

- (1) 化学名 1-(3,4-ジメトキシフェニル)-2-(メチルアミノ)プロパン-1-オン及びその塩類(通称名 3,4-Dimethoxymethcathinone)
- (2) 化学名 1-ペンチル-N-(キノリン-8-イル)-1H-インダゾール-3-カルボキサミド及びその塩類(通称名 THJ)
- (3) 化学名 エチル=2-[1-(5-フルオロペンチル)-1H-インダゾール-3-カルボキサミド]-3-メチルプタノアート及びその塩類(通称名 5F-AEB, 5F-EMB-PINACA)
- (4) 化学名 メチル=2-[1-(4-フルオロベンジル)-1H-インドール-3-カルボキサミド]-3,3-ジメチルプタノアート及びその塩類(通称名 MDMB-FUBICA)

2 指定の理由

1の薬物は、中枢神経系の興奮等の作用を有する蓋然性が高く、かつ、人の身体に使用された場合に保健衛生上の危害が発生するおそれがあるため



(号 外)
独立行政法人国立印刷局

目 次

〔省 令〕

○医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第二十五条に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医療等の用途を定める省令の一部を改正する省令（厚生労働一六）

省 令

○厚生労働省令第十六号

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和三十五年法律第四百五号）第二十五条の規定に基づき、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第二十五条に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医療等の用途を定める省令の一部を改正する省令を次のように定める。

平成二十八年六月二十二日

厚生労働大臣 塩崎 恭久

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第二十五条に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医療等の用途を定める省令の一部を改正する省令

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第二十五条に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医療等の用途を定める省令（平成十九年厚生労働省令第十四号）の一部を次のように改正する。

第一条中第二百三十九号を第二百四十五号とし、第二百九十九号から第二百三十八号までを六号ずつ繰り下げ、第二百九十八号を第二百三十三号とし、同号の次に次の一号を加える。

二百四 メチルニール（四一フルオロベンジル）―H―インドール―三―カルボキサミド〕―三―ジメチルプタノアト及びその塩類

第一条中第二百九十七号を第二百二二号とし、第二百九十四号から第二百九十六号までを五号ずつ繰り下げ、第二百九十三号を第二百九十七号とし、同号の次に次の一号を加える。

百九十八 ニール（四一メチルフェニル）―ニール（ピペリジンニール）酢酸メチルエステル及びその塩類

第一条中第二百九十二号を第二百九十六号とし、第二百七十九号から第二百九十一号までを四号ずつ繰り下げ、第二百七十八号を第二百八十一号とし、同号の次に次の一号を加える。

百八十二 ニール（キノリンニール）―H―インダゾール―三―カルボキサミド及びその塩類

第一条中第二百七十七号を第二百八十号とし、第二百九号から第二百七十六号までを三号ずつ繰り下げ、第二百八号を第二百十号とし、同号の次に次の一号を加える。

百十一 ニール（ナフタレンニール）―ニール（ピペリジンニール）酢酸エチルエステル及びその塩類

第一条中第二百七号を第二百九号とし、第二百一号から第二百六号までを二号ずつ繰り下げ、第二百号を第二百一号とし、同号の次に次の一号を加える。

百二 ニール（三・四ジメトキシフェニル）―ニール（メチルアミノ）プロパンニール―オン及びその塩類

第一条中第九十九号を第二百号とし、第五十五号から第九十八号までを一号ずつ繰り下げ、第五十四号の次に次の一号を加える。

五十五 エチルニール（五一フルオロペンチル）―H―インダゾール―三―カルボキサミド〕―三―メチルプタノアト及びその塩類

附 則

この省令は、公布の日から起算して十日を経過した日から施行する。